

La<

平成 30 年度 第 8 号 京都市教育委員会 平成 30 年 12 月発行



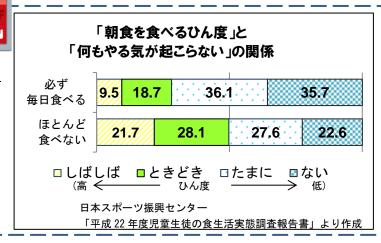
元気な1日は魔法の調食から!

だんだんと寒くなってきて、朝起きるのがつらい…という人はいませんか?朝食は「空腹(fast)を断ち切る(break)」という意味があります。朝食をとると体が温まり、体も脳も目覚めます。寒い冬も元気に過ごすために、しっかり朝食をとり、1日の生活リズムを整えましょう。

朝食で「やる気スイッチ」オン!

o F

朝食を毎日食べている生徒の方が、やる 気が出やすい傾向が見られました(右図)。 朝食を食べることで、脳がはたらくために必要 な栄養が供給され、集中して色々なことに取 り組めるようになります。なんだかやる気が出 ない…という人はまず朝食を食べることから 始めてみましょう!



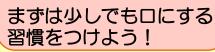
朝食のステッフアッフをしよう!

京都市では、「朝食を毎日食べていますか」という質問に対して、中学生の10人に1人以上が「あまり食べていない・全く食べていない」と答えています(平成30年度全国学力学習状況調査)。朝食を食べる習慣がない人は少しでも口にするように、朝食を食べる習慣がついている人は朝食の内容にも注目してみましょう。

何も食べていない人は…







ご飯やパンだけの人は…



おかずを 1 品追加してみよう!

さらにステップアップ!



不足しがちなビタミンや 無機質の補給を!

高的分子及

朝食を食べないとなぜやる気が起こらないのでしょうか?

- ① 体温が上がるから
- ② 脳のエネルギーが不足しているから
- ③ お腹が空いていないから



答え ②脳のエネルギーが不足しているから 脳は寝ている間も活動しているので、朝起きた時にはエネルギー不足になっています。 脳は体全体の約 20%のエネルギーを消費するといわれていて、多くのエネルギーが必要ですが、脳のエネルギー源となるブドウ糖は 大量に貯蔵しておくことはできません。朝食を食べて脳にエネルギーを補給して、元気に 1 日をスタートさせましょう。